

北近江歴史大学

年間テーマ 江・浅井三姉妹の生涯を読み解く 第3回

「時代考証を通して見た 江・浅井三姉妹」



▲ 浅井三姉妹像(北庄跡所在)

日時：平成23年
9月11日(日)
午後**1時30分**～午後**4時**

講師：静岡大学名誉教授 おわだ てつお 小和田 哲男 氏
会場：湖北文化ホール

長浜市湖北町速水2745 電話：0749(78)1287

受講料：○友の会の皆様 事前申込は不要です。
また、受講料も無料となります。
○一般の方 一般の方も500円(資料代)で受講できます。ただし、講座当日、正午から整理券を配布します。整理券がない方は入場できません。(先着50名)



NHK大河ドラマ50作品の中で、女性を主人公としたものは何本かあるが、今年の「江～姫たちの戦国～」のように、いわゆる知名度が低かった女性が主人公となるのは初めてである。

浅井三姉妹を通して、女性たちが生きた戦国時代というものを見直し、「時代考証」という立場から、ドラマの脚本や演出にも多くの注文を出した。

ドラマを制作する過程において、「時代考証」がどのように関わっているのかを含め、最新の戦国女性史研究の到達点について紹介する。

講師紹介

小和田 哲男(おわだ てつお)氏

昭和19年(1944)静岡県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。

静岡大学教育学部教授を経て、現在は同大学名誉教授。

戦国時代史研究の第一人者として知られ、NHK大河ドラマ「秀吉」「功名が辻」「天地人」、そして「江～姫たちの戦国～」の時代考証を務める。

主な著書に、『近江浅井氏』『お江～戦国の姫から徳川の妻へ』『お江と戦国武将の妻たち』『戦国三姉妹～茶々・初・江の数奇な生涯』など

会場へのご案内



● JR河毛駅下車 徒歩10分 駐車場あり